



Bunkyo ごみダイエット通信

第22号
 2016/12月

資源回収実績が多かった団体に 区長から感謝状をお贈りしました

10月22日、第17回エコ・リサイクルフェアの開会式の後、集団回収に熱心に取り組まれて回収実績が多かった次の団体に感謝状をお贈りしました。



総回収量が多かった団体	回収量	1世帯当たりの回収量が多かった団体	回収量
根津宮永町会	52,410kg	白山3丁目婦人の会	360kg
小日水町会	50,780kg	三組弥生会婦人部	272kg
根津八重垣町会婦人部	43,240kg	エルザセンティア六義園管理組合	271kg
本郷二丁目元一会	40,575kg	宝 会	260kg
上富士婦友会	39,890kg	原町ハイツ	246kg

○受賞団体の方から集団回収で工夫されていることなどのアンケートにご協力いただきました。一部を紹介させていただきます。

回収頻度	・月に1回～4回
工夫していること	<ul style="list-style-type: none"> ・雑がみ(小さな紙1枚でも)を出していただくようにしている。 ・段ボールはかさばらないようにする。 ・ポスターの掲示や知り合いに声掛けをしている。 ・資源が一緒になっている場合は分別する。 など
苦労していること	<ul style="list-style-type: none"> ・雨の日の対応に苦慮している。 ・回収日までの保管場所の確保 ・資源を出す方が減っている。 など

27年度 「ごみ・資源」の処理に これだけのお金がかかりました

27年度の人口とごみ・資源回収量は…

文京区の人口：**210,002人**
(平成27年10月1日現在)



→ 26年度より、
3,160人増えました。

ごみ回収量：**43,442t**
(区が収集したごみ)



→ 26年度より、
57t 増えました。

資源回収量：**8,904t**(区の収集)
5,143t(集団回収)



→ 26年度より、区の収集で318t増え、
集団回収では858t減りました。

ごみと資源の処理に使った総額は…

27億8,791万円

この総額を文京区の全人口で割ると、
赤ちゃんを含めて一人当たり**13,276円**
を負担していることになります。

これをそれぞれ1tあたりの経費でみると…

ごみ処理経費

56,981円/t



区の資源回収処理経費

31,433円/t



集団回収支援経費

6,353円/t



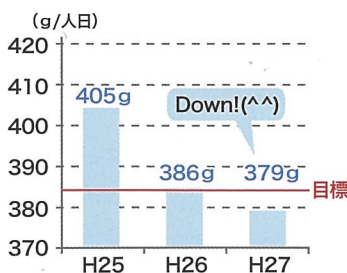
このように、ごみと資源の処理にはたくさんの経費を必要とし、特にごみ処理にかかる比率が大きくなっています。区民のみなさんにしていただく分別の徹底や3Rの実践によるごみの減量は、文京区の経費の削減につながります。

モノ・プラン文京(文京区一般廃棄物処理基本計画) の進捗状況をお知らせします

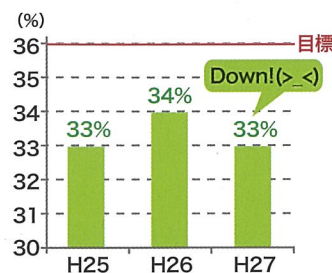
平成23年に策定した現在のモノ・プラン文京は、平成23年度から32年度までの10年間に行う、区のリサイクル清掃事業の方向性や取り組み等を示した計画です。モノ・プラン文京では、ごみと資源量の目標値を掲げており、これらを達成するため、進捗状況を管理しています。27年度の結果は次のとおりとなりました。

27年度中間年度目標

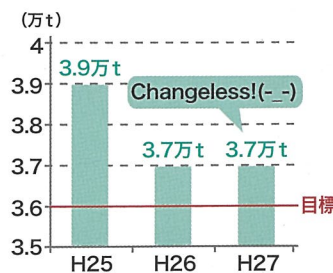
① 区民1人1日あたりの 家庭ごみ排出量 385g	② 家庭系リサイクル率 36%	③ 事業系ごみ量 3.6万t	④ 事業系リサイクル率 41%
--	---------------------------	--------------------------	---------------------------



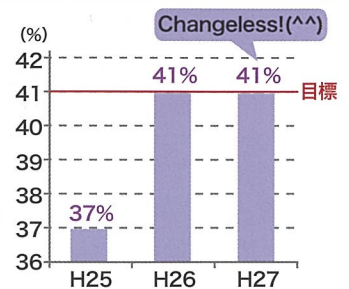
→ 中間年度目標達成!
32年度の目標332gの達成に
向けて引き続き努力を!



→ 目標達成ならず…
さらなる皆様のご協力
をお願いします。



→ 目標達成ならず…
事業所の皆さんも頑張って
減らしていきましょう。



→ 1年前倒して目標達成。
今年度もこのまま維持
しました。

これからも、区民や事業所の皆さんには分別の徹底・ごみの減量にご理解・ご協力を重ねてお願いいたします!!



第17回文京エコ・リサイクルフェアレポート フードドライブを実施しました!

生活の中で、食べ物の余分なごみを減らすには、食材を買いすぎないこと・食材を使い切ることが大切です。しかしながら、余って消費しきれない食品が出てしまう…。10月22日(土)の教育の森公園で開催された文京エコ・リサイクルフェアでは、セカンドハーベスト・ジャパンと連携して、フードドライブを行いました。フードドライブは、家庭に眠る食品を持ち寄り、広く地域の福祉団体や施設に寄付しているボランティア活動です。文京区では、食品ロス(本来食べられたはずなのに捨てられてしまった食品)の削減と食品の有効活用のため実施しました。

エコ・リサイクルフェア1日で総重量106kgの食品をご提供いただきました。廃棄された場合と比べ処理にかかる経費は6042円の節減になります。(1キロ当たりのごみ処理経費:約57円 平成27年度事業経費より)



食品ロスを
少しずつ減らして
いきましょう!

アンケート集計(一部)

- 今回お持ちいただいた食品は、ご自分またはご家族が購入されたものですか

自分または家族が購入	14人	もらいもの	20人
購入品・もらいもの両方	17人	不明	20人
- 今回お持ちいただいた食品をご家庭で消費しなかった理由は何ですか

量が多すぎる	27人	好みに合わない	27人
季節に合わない	1人	その他(例:わすれてしまって・うっかり)	3人

フードドライブで集める食品

賞味期限が明記され、一か月以上残っている未開封の缶詰・レトルト食品(冷凍・冷蔵食品は除く)・乾物・調味料・飲料・乳児用食品等。
塩・砂糖・米(国産で、精米から2年以内)は未開封であれば賞味期限の表示がなくても回収可能。

おしえて!! 申込受付中! エコ先生の特別授業



リサイクル・環境保全に関する各分野のスペシャリストがエコ先生になって身近なエコや3R実践のコツなど、楽しい授業を行います。

1. 申請用紙
リサイクル清掃課にて配布しています。区のホームページからダウンロードもできます。
2. 申請方法
申請は持参・郵送・FAXにて
※実施日の一ヶ月前までに申請してください。
※学校または、5名以上の区民のグループで申請してください。
3. その他
会場確保及び設営の準備をお願いします。
授業内容の詳細については、講師と直接打合せをしてください。

授業一覧表【一般区民及び学校対象】

講座名	講師
■てすきはがき・しおりづくり	NPO法人 文京区消費者の会
■ふるしきの包み方と日本手ぬぐいの利用	
■楽しいエコガーデニング	NPO法人 緑のごみ銀行
■生ごみってえらい! -不思議な生ごみ-	
■先人の知恵に学ぶ(プチ講座&体験)	リサイクルイン文京
■学校ごみダイエット	けやきの会・ 小学校用務主事 小長谷 忠春
■リスリムライフのすすめ ~Reのために出来ること~	二木 玲子 (環境カウンセラー) 大谷清運株式会社
■びん・缶・ペットボトルのリサイクル	株式会社トベ商事 (文京支店)
■日々の生活と環境問題の意外な関係	お茶の水女子大学 環境科学倶楽部 顧問 森義仁 教授
■暮らしとエネルギー	東京大学生産 技術研究所 岩船 由美子 准教授
■環境とエネルギー	東京ガス株式会社 (東部支店)
■牛乳パックを使った紙工作	NPO法人エコ・シビル エンジニアリング研究会
■森林資源とリサイクル	

講座一覧表【学校対象】

■えこちよいす(環境ゲーム)	松本 美智子 (環境カウンセラー)
■くらしを支えるエネルギー ~都市ガスが家に届くまで~	東京ガス株式会社 (東部支店)
■燃料電池って何だろう? ~地球温暖化を防ぐために~	

モノ・フォーラム 食生活から 始めるエコライフ

- 日 時:平成29年2月9日(木)午後2時~4時
会 場:シビックホール会議室(文京シビックセンター3階)
講 師:石渡尚子氏(跡見学園女子大学生生活環境マネジメント学科教授)
内 容:食品ロス削減についての講演・ワークなど
対 象:区内在住・在勤・在学者
定 員:40人(抽選)
参 加 費:無料
申 込 方 法:電話またははがき・FAXで「モノ・フォーラム」・住所・氏名(ふりがな)・電話番号を(在勤・在学者は勤務先・学校名と所在地も)明記し、リサイクル清掃課までお申込みください。
締 切:平成29年1月25日(水)必着



可燃性ガスに要注意!!



スプレー缶やカセットボンベなど可燃性のガスが残ったまま捨てると車両火災の原因になります。可燃性のガスを使用しているものを廃棄する時は、容器を振るなどして中身が空になっていることを確認してから捨てましょう。

車両火災が起これば近隣住民に大きな被害が生じたり、収集業務にも支障をきたしてしまいます。皆様のご協力をよろしくお願い致します。



スプレー缶を資源として出す場合

キャップ・ボタン・ノズルは外して可燃・不燃ごみへ出してください。透明または半透明のビニール袋に入れて、「資源の回収日」に、飲料用の缶と同じ青いコンテナに出してください。

※使い切れず中身が入っている

スプレー缶の廃棄方法

「不燃ごみの回収日」に中身の見えるビニール袋に入れ、「キケン」と書いて他の不燃ごみと混ぜずに出してください。

年末年始のごみ収集

12月31日(土)から1月3日(火)

はごみ収集をお休みします。

粗大ごみは申込制です。

年末年始は粗大ごみの収集の申込みが多くなります。早めのお申し込みをお願いいたします。

粗大ごみ受付センター

電話による申し込み

TEL:03(5296)7000

(12月28日(水) 午後7時まで
年始は1月4日(水) 午前8時から受付を行っております。)

インターネットによる申し込み

<http://sodai.tokyokankyo.or.jp/index.aspx>

(12月28日(水) 午後11時59分まで
年始は1月4日(水) 午前0時から受付を行っております。)



収集日の確認をお願いします!

- ・年末年始はごみ量が増えます。ごみは必ず**午前8時**までに集積所に出しましょう。
- ・年末最後の収集が終わると、集積所の看板に「年内終了」のステッカーを貼ります。**年始最初の収集日まで、ごみを出さないでください。**

種別	収集日	年末とり納め	年始とり始め
可燃ごみ	月・木収集地区	12月29日(木)	1月5日(木)
	火・金収集地区	12月30日(金)	1月6日(金)
	水・土収集地区	12月28日(水)	1月4日(水)
不燃ごみ	月2回	12月28日(水)まで曜日どおり	1月4日(水)から曜日どおり
資源	週1回	12月30日(金)まで曜日どおり	1月4日(水)から曜日どおり

★この「Bunkyoごみダイエット通信」を読み終わって処分する時は、雑がみとして資源回収にお出してください。

印刷物番号 H0216002

資源有効利用のため再生紙を使用しています。